蜃気楼のみえるまち魚津

UOZU

令和８年 10 月 29 日

報道関係者各位

「アウトサイドライン」設計者ダニエル・リベスキンド氏「第 37 回 高松宮殿下記念世界文化賞」受賞！

本市桃山運動公園内のパブリックアート「アウトサイドライン」の設計者であるダニエル・リベスキンド氏が、世界の優れた芸術家に贈られる最高峰の賞「第 37 回高松宮殿下記念世界文化賞」の建築部門を受賞されました。

魚津市として、受賞されたリベスキンド氏に心より祝意を表します。今回の素晴らしいニュースを機に、市民の皆様をはじめ、多くの方々に、魚津が誇る文化資産である「アウトサイドライン」へ足を運んでいただき、現地でそのダイナミックな空間を体感していただきたいと思います。（氏の作品が常設されている場所は日本で魚津市のみです。）

「高松宮殿下記念世界文化賞」は、文化・芸術における世界的な業績をたたえる「芸術のノーベル賞」とも称される権威のある国際賞です。受賞式典は 10 月 28 日に東京の明治記念館で開催されました。（同賞は８月にお亡くなりになった、草間彌生氏も 2006 年に絵画部門で受賞されています。）

【リベスキンド氏の代表作】

ベルリン・ユダヤ博物館（ドイツ　2001 年）

グラウンド・ゼロマスタープラン（アメリカ　2003 年～）

ロイヤル・オンタリオ博物館　拡張（カナダ　2003 年～）



「アウトサイドライン」概要

項目	内容
所在地	富山県魚津市出字桃山 36（魚津桃山運動公園内「展望の丘」）
完成年	1997 年（平成 9 年）3 月
設計者・施工者	基本設計：ダニエル・リベスキンド 実施設計：建築科学研究所 施工者：朝野工業
経緯	富山県「まちのかお事業」（1990～1998 年）の一環として建設。
規模	レッドライン（モニュメント）全長：約 90m ランゲージライン（遊歩道）　全長：約 274m
コンセプト	立山連峰から富山湾そして埋没林を結ぶ、目に見えない自然の軸線（コンテクスト）を、鮮烈な赤いジグザグの「線（ライン）」として視覚化した作品。

担当部署：企画広報室　経営戦略係

（室　長）戸田　千春

（担当者）近藤

電話　0765-23-1067　FAX　0765-23-1054

E-Mail　planners@city.uozu.lg.jp